SCHEDULE 水ロケット大会本大会スケジュール（予定）

※スケジュールの詳細は予定としてご参考ください。

- 1日目　各国参加者現地入り、集合
- 2日目　レジストレーション、オリエンテーション、ウエルカム・レセプション等
- 3日目　水ロケット製作、教員プレゼンテーション、打上げ競技大会、表彰式、フレンドシップ・パーティ、帰国

2017年
11月11日（土）～12日（日）に
インド・ベンガルールで開催された
APRSAF-24水ロケット大会には、
アジア・太平洋地域の12か国から
中高生56名が
打ち上げ競技に参加しました。

参加者の声

国際交流に大切なことは何だと思いますか

英語に自信がなくても
自分から
話しかける勇気が出なくても、
笑顔を絶やさないこと。
（中２）

自分の英語が伝わらなかったり、
相手の英語がわからなかったりしても、
通じるまであきらめないこと。
絵やジェスチャーを使うとか、
簡単な英語に変えてもらうとか。
（中２）

中途半端ではなく
何事も本気で勝負するときは勝負したり、
楽しむときは楽しんだりして
感情や知識を共有すること。
（中３）

「これこそ真の国際交流やなぁ」と
身をもって感じることができた。
水ロケットという共通のテーマで
様々な国の生徒や指導者が意見交換できる、
すばらしい取り組みであった。

生徒たちは水ロケットについて
初めて基本から
科学的な知識を知ることができたようだ。
教員としては、今後の物理の授業や
その他の教育活動の中で活用できる情報を
多く得ることができた。

指導者

APRSAF 水ロケット大会

APRSAF 水ロケット大会は、APRSAF 宇宙教育普及分科会の勧告を受けて、2005 年に北九州で第 1 回目の大会が開催されて以来、毎年開催されており、アジア・太平洋地域の青少年および指導者を対象に、水ロケットを中心とした宇宙教育プログラムを実施し、宇宙・科学技術についての知識や技術の交換、文化関連施設の見学等を行うなどして国際交流を行っています。

アジア・太平洋地域宇宙機関会議（APRSAF）

APRSAF は、アジア・太平洋地域における宇宙活動について情報交換し、宇宙分野での協力活動の構築に向けて議論を行う国際会議です。
APRSAF についての詳しい情報は、HP をご覧ください。

www.aprsaf.org　検索

**みなさんの挑戦を
おまちしています!**

応募に関する
お問い合わせ先

APRSAF水ロケット大会事務局
〒252-5210 神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1 JAXA宇宙教育センター内
Tel:050-3362-3830　E-mail: ap_wre_edu@ml.jaxa.jp
Fax:042-759-8612　U R L: http://edu.jaxa.jp/join/

応募書類に含まれる個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づき厳重に管理し、本プログラム遂行のために利用します。

ASIA-PACIFIC REGIONAL SPACE AGENCY FORUM

NOSE CONE

アジア・太平洋地域宇宙機関会議

水ロケット大会 参加者募集

COMPRESSED AIR

PLASTIC SODA BOTTLE

宇宙に興味を持つ中高生のための
アジア太平洋の仲間との国際交流プログラム
APRSAF水ロケット大会

WATER

FINS

NOZZLE

APRSAF-24

大会概要

- 開 催 地：シンガポール共和国
- 派遣期間：2018年11月2日（金）-5日（月）（予定）※
  （水ロケット大会は3日（土）-4日（日））
- 応募締切：2018年6月8日（金）
- 主　　催：アジア・太平洋地域宇宙機関会議（APRSAF）
  宇宙教育分科会
- 事 務 局：国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構（JAXA）
  宇宙教育センター

※APRSAFはJAXAと文部科学省の共催イベントです
※水ロケット大会の開催日は変更になる場合があります

はじめに

水ロケットはものづくりや打ち上げの楽しさだけでなく、最新の宇宙、科学技術現場につながる学習対象としても魅力的な教材です。JAXA宇宙教育センターでは、水ロケットや宇宙に興味をもち、日本代表として、同じ志をもつアジア・太平洋地域の仲間と交流をしてみたい中学2年生から高校1年生と、その指導者を募集いたします。
水ロケットや宇宙の様々なテーマ、国際交流に挑戦していこうという意欲あるチームの応募をお待ちしています。

応募資格

●「教師1名と同校の生徒2名」あるいは「公的機関が認可した青少年団体のリーダー1名と団員2名」のチーム形式での募集となります。1校又は1団体につき3チームまで応募可能です。 **※本大会は個人競技となります。**

●7月21日（土）又は22日（日）実施予定の2次審査（面接審査および水ロケット打ち上げ実技審査）ならびに、8月23日（木）～24日（金）実施予定の日本代表研修にチーム全員が参加できること。

●日本代表研修およびAPRSAF-25水ロケット大会参加にあたり、所属長（学校長）および保護者から参加の承諾を得ていること。

※2016年より【経験者枠】を導入しました。
過去に日本代表として参加経験のある指導者のチームは、経験者枠で募集いたします。経験者枠で参加される指導者は、過去の参加経験を活かし、リーダーとして日本代表チームをとりまとめていただきます。

生徒
2018年11月4日現在、中学2年生から高校1年生の16歳以下の方で、心身ともに健康で、水ロケットおよび宇宙に関心があり、積極的に海外の仲間と交流する意欲のある方。（ただし、過去に日本代表として参加経験のある方のご応募はご遠慮ください。）

指導者
水ロケットおよび宇宙に関心がある教師、または、青少年団体、科学館にて宇宙・科学技術関連の活動指導経験がある方。水ロケットおよび生活面全般の指導ができ、本プログラムを通して積極的に国際交流がはかれる方。

生徒指導者
水ロケット大会は、全て英語で行われます。生徒、指導者ともに英語でプレゼンテーションをする時間がありますので、積極的に英語でコミュニケーションをとる努力をされる方を求めます。

選考方法

1次審査（書類審査）

次の「APRSAF-25水ロケット大会 参加申請書一式」を作成し、指導者がまとめてAPRSAF水ロケット大会事務局宛にお送りください。

- ●APRSAF-25水ロケット大会 参加申請書（チームで1枚）… 様式1（チーム用）
- ●作文用紙（生徒2名分）… 様式2-1（生徒用）
- ●作文用紙（指導者分）… 様式2-2A（指導者用）

※作文テーマは、別紙の作文フォームをご覧ください。
※同じ指導者が複数のチームを兼任する場合、作文はコピーしたものでも可。（1枚は必ず自筆とする）

経験者枠の指導者は、一般枠の指導者と作文テーマが異なります。様式2-2B（経験者枠指導者用）の作文フォームで書いてください。作文フォームが必要な方は、事務局**（ap_wre_edu@ml.jaxa.jp）**までご連絡ください。

●応募締切
2018年6月8日（金）必着
持ち込みの場合は午後5時まで受付いたします。

※締切日を過ぎた書類の受付はできかねますので、余裕をもってお送りください。

「APRSAF-25 水ロケット大会 参加申請書一式」は、JAXA 宇宙教育センターの HP からダウンロードすることができます。
http://edu.jaxa.jp/join/

1次審査結果のお知らせ
ご提出いただいた書類にもとづいて審査を行い、2次審査に進む5～6組（経験者枠は別途2～4組）を選出し、6月下旬頃書面にて結果を全チームの指導者宛にお知らせいたします。

2次審査（面接審査および水ロケット打ち上げ実技審査）

●実施予定日
2018年7月21日（土）
経験者枠は22日（日）
審査内容は21日と同じ
会場…JAXA相模原キャンパス
（神奈川県相模原市中央区由野台3-1-1）

●面接審査
①チーム（指導者・生徒）で5分間の自己紹介および地元の紹介（英語）
②質疑応答（日本語と英語）

●実技審査
持参した水ロケット（予め製作したもの）で各自2回打ち上げを行う。

2次審査結果のお知らせ
2次審査終了後、審査会を行い、APRSAF-25水ロケット大会に派遣する日本代表チーム（3チーム計9名、経験者枠含む）を選出、7月末日までに結果を全チームの指導者宛にお知らせいたします。

APRSAF-25 SCHEDULE

- **第1次審査** 書類審査 応募締切り **6.8**
- **2次審査通過チーム決定** **6月下旬**
- **第2次審査** ●面接審査 ●水ロケット打ち上げ実技審査 **7.21・22**
- **日本代表チーム決定** **7月下旬**
- **日本代表研修** 1泊2日で実施予定 **8.23-24**
- **APRSAF-25 水ロケット大会** **11.3-4**

日本代表に選出された3チームには、8月23日（木）～24日（金）の1泊2日で実施予定の日本代表研修（水ロケットの製作と打ち上げ実習等）に参加していただきます。

応募から派遣まで

日本代表に選抜された方の義務

生徒 指導者
水ロケット大会前
8月23日（木）～24日（金）実施予定の日本代表研修に参加すること。

生徒 指導者
水ロケット大会中
積極的に国際交流に努めること。

水ロケット大会後

生徒
①アンケート・参加報告書の提出
②派遣後、学校や地域で参加体験について発表、あるいは紹介をすること。
※体験報告・発表実施時は、JAXA宇宙教育センター職員が見学に伺うことがあります。

指導者
①アンケート・参加報告書の提出
②派遣後、学校や地域で水ロケット等の宇宙を題材とした教育プログラムの推進に努めること。

費用について

①1次審査（書類審査）…書類郵送料等は参加者のご負担となります。
②2次審査（面接審査および水ロケット打ち上げ実技審査）
…交通費を含む参加費用は、参加者のご負担となります。
③日本代表研修…交通費を含む研修参加費用（食費、宿泊費）はJAXAが負担いたします。（JAXA旅費規程に基づく）
④APRSAF-25水ロケット大会派遣…自宅最寄の駅から空港までの往復国内交通費、シンガポールへの往復航空運賃（エコノミークラス）、期間中の宿泊費および食費は主催者が負担いたします。（JAXA負担分についてはJAXA旅費規程に基づく、尚食費は一部参加者負担の可能性有り）

※上記②、③、④の開催に際しては、参加される指導者・生徒全員に対し、JAXA規定の賠償責任保険等に加入いたします。
※パスポート申請費用等を含む上記以外の費用については、参加者のご負担となります。